

阿曾浦漁場環境調査

観測日時

令和6年10月8日 火曜日 8時45分

天候 曇り

観測 南島種苗センター

観測地点 (水深)	水深 (m)	水温 (°C)	溶存酸素 (mg)	比重 (‰)	プランクトン (細胞/ml)
1. 岸信夫 さん前 (16.4)	1	26.5	4.3		珪 160
	3	26.3	4.2	32	珪 0
	5	26.1	4.0		珪 30
2. 大江 (14.2)	1	26.8	4.0		珪 100
	3	26.3	4.0	32	珪 130
	5	26.0	3.8		珪 70
3. 道方 (10.8)	1	26.9	3.8		珪 60
	3	26.4	3.7	30	珪 20
	5	26.0	3.4		珪 0
4. 毛無 (18.2)	1	26.4	3.7		珪 70
	3	26.1	3.6	30	珪 60
	5	26.0	3.6		珪 30
5. この浦 (中央) (13.8)	1	26.8	4.3		珪 0
	3	26.3	4.2	30	珪 0
	5	26.1	4.1		珪 0
6. この浦 (奥) (10.0)	1	27.1	4.2		珪 0
	3	26.5	4.3	30	珪 0
	5	26.5	4.3		珪 0
7. テラマル (21.5)	1	25.7	5.2		珪 0
	3	25.8	5.0	30	珪 0
	5	25.8	4.8		珪 0
8. カマバ (12.4)	1	26.0	5.5		珪 0
	3	25.9	5.3	31	珪 0
	5	25.9	5.6		珪 0

備考 「珪」は珪藻類です。(二枚貝の餌等になります。)

今回検出された珪藻類の種類については混合種です。

※比重(塩分濃度)は塩分濃度計(ATAGO MASTER-S/Mill α)で測定し、値は‰(パーミル)表記とさせていただきます。
南伊勢町沿岸域の海水の塩分濃度は33‰前後が基準となります。